

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月26日

和泉市長 あて

団体名 和泉市ディスコン協会

代表者名 宝閣 善信

所在地 和泉市緑ヶ丘2-19-22

電話番号 0725-53-1366

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	2026和泉市地域交流ディスコン大会
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 65,400 円 (うち、対象経費 _____ 56,300 円)
支援金 交付申請額	_____ 27,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	いずみし でいすこん きょうかい		
団体名	和泉市 ディスコン 協会		
団体の目的	和泉市におけるディスコンの普及振興を図り、こどもから高齢者までができるスポーツとして地域の人との交流、地域コミュニティの活性化や中高年者の健康福祉に寄与することを今年の目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1155 和泉市緑ヶ丘2-19-22		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 (53) 1366	FAX ●●●
フリガナ	ほうかく よしのぶ		
代表者氏名	宝閣 善信		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電 話 ()
	フリガナ		FAX ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	2008年 9月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	28人
メールアドレス	●●●●●●●●●●		
ホームページ	http://		
主な事業内容	1・ディスコンの啓発、心普及活動。 2・ディスコンインストラクターの育成。 3・和泉市年輪大学生、ヘルスアップポーターへの体験会実施 4・シニアクラブ、いきいきサ赤ロン、小学校のげんきっ子プラザで体験会		
主な活動の実績	1・2008年から和泉市大会、毎年開催（コロナ禍で中止あり） 2・2008年から大阪府大会、毎年参加、2023年準優勝。 3・2012年より和泉市大学生へディスコン体験会（毎年指導） 4・2021年からシルバー人材センターでディスコン体験会 5・2025年よりヘルスアップサポーターにディスコン体験会開催		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額 (円)

※この内容は、

和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第7条・第15条関係）

事業計画書

1 事業名	2026和泉市地域交流ディスコン大会
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 近年、少子高齢化が叫ばれる中で核家族化が進み、地域との交流が途絶えがちな人々が多くみられます。そんな時にディスコンを通じて地域や世代間交流を深めることにより、和気あいあい元氣な明るい街づくりを目指す必要と考えています。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 ディスコンで 世代を超えて 笑顔をつなぐ の標語を掲げ、みんなで力を合わせ、思い出となる大会にしたいと考えています。その効果として生きがいつくり、運動不足の解消、認知症予防等地域のコミュニティづくりに効果があると思います。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 ディスコンは高い筋力を必要とせず、比較的簡単なルールで初心者でもすぐに出来ることからこどもから高齢者まで愉しむことが出来る室内型のニュースポーツです。 和泉市大会、大阪府大会の他、市内のシニアクラブ、いきいきサロン、小学校のげんきっ子プラザ 総合福祉会館、北部総合福祉会館、保健センター、シルバー人材センター等で体験会をしています。</p>	
③ 実施期の間（日時）	2026年11月頃
④ 実施場所	和泉市市民体育館
⑤ 主な対象者	小学生から高齢者までの和泉市市民
⑥ 参加予定者数	1チーム3名 24チーム、スタッフ、来賓等 約100名 体験会 総合福祉会館20名、北部総合福祉会館、保険センター20名
⑦ 告知方法	広報いずみ、チラシ、ポスター

5 事業スケジュール	
次期（月）	
年3回	小学校のげんきっ子プラザディスコン体験会（緑ヶ丘、芦部小学校）
年1回	和泉市年輪大学生へのディスコン体験会、市民体育館 5月
月1回	和泉市総合福祉会館で体験会 第4月曜
週1回	北部総合福祉会館で体験会、9月の健康まつりで、ディスコン体験会
年1回	保健センターでヘルスアップサポーターに対してディスコン体験会開催
8月	2026和泉市ディスコン大会実行委員会
11月	2026和泉市地域交流ディスコン大会（市民体育館）
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
① 公益性	誰でも、いつでも手軽に楽しめ、初心者でもすぐに主役になれることから世代を超えて参加できる室内型のニュースポーツで仲間づくり、地域交流、体力づくり。認知症予防などに最適である。 また、昨年から高齢者や足の悪い方用に各コートに思いやりの椅子を1脚、準備している。
② 継続性	2008年に第1回大会を開催して以来、コロナ禍を除き毎年開催しており市内各地域でインストラクターが中心になり活発に活動している。 毎年初心者を対象に和泉市年輪大学生へのディスコン体験会をはじめシルバー人材センターや保健センター等で継続的实施している。その中から25年度4名のインストラクターが誕生しました。
③ 実行性	和泉市年輪大学生、シルバー人材センター、総合福祉会館、北部総合福祉会館での体験会に加えて保健センターで新たにヘルスアップサポーターさんへの体験が開催しました。
④ 協働性	市民活動センター（アイ・あいロビー）に市民活動団体として登録し協働推進部に属し市民活動を継続している。
⑤ 公開性	広報いずみ、ミニコム紙に大会予告掲載やチラシ、ポスターで広報活動をしている。更に10月のボランティアフェスティバルでパネル展示で活動紹介している
⑥ 発展性 （先駆性・展開性） （集客性）	保健センターより依頼があり、地域における健康づくり活動を推進するボランティアグループである和泉市地域健康増進事業推進員（ヘルスアップサポーター）を対象とした本事業の体験会が25年度より実現したので今後も継続して活動していきたい。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：2026 和泉市地域交流ディスコン大会

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	27,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	37,600	大人400円×66人、こども200円×6人 年輪大学生から体験会謝礼 10,000
自主財源	800	団体会計
合 計	65,400	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	22,400	審判謝礼8人×1,000円 参加賞72人×200円
旅費	6,000	実行委員、年輪大学体験会交通費 （各実行委員及び年輪大学の方々の自宅から和泉市立市民体育館までの交通費）
消耗品費	4,000	インク代、養生テープ、マーカー
食糧費	7,400	審判弁当8人×800円 6,400円 審判、来賓飲み物代 100円×10人 1,000円
印刷製本費	3,500	A3 カラー30×20部 A4 カラー20×100部 大会資料8ページ×35部
役務費	1,000	行事保険代
使用料及び賃借料	12,000	市民体育館使用料
食糧費（対象外）	100	来賓飲み物代 100円（市長分）
報償費（対象外）	9,000	優勝、2位、3位、ブービー賞
合 計	65,400	
対象経費	56,300	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。